

1年生「ふれあい学級（合宿）」終わる。

6/5(日)～6(月)に1年生「ふれあい学級（合宿）」が夜須高原少年自然の家をお借りして無事に行われました。コロナ禍でこの2年間、「ふれあい学級」は中止になっていたのですが、3年ぶりの開催でした。初日はあいにくの大雨で、予定していたウチクラーはできませんでしたが、体育館でクラスマッチを行いました。二日目は、天気も回復し予定通り飯ごう炊飯を行い、みんなで協力してカレーを作り、楽しく食べました。さて、「ふれあい学級」の目的は、親睦と集団での規律を学ぶことだったと思います。最初は、先生方から注意される場面も多かったと思います

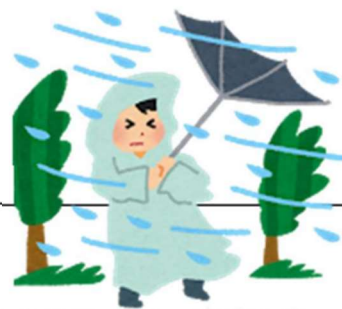
が、徐々に自分たちで考えて行動できる機会が増えたようです。たったの2日でしたが、非日常でずいぶん成長した1



年生の姿を見ることができました。今後の学校生活が楽しみです。

自然災害への対応について

これから台風到来の季節となり、大雨・洪水等の被害が危惧されます。みやこ町では、H29（2017）7月に以下のような「自然災害への対応」について指示が出ていますので、お知らせします。



台風接近の場合

台風接近により、児童生徒の登校に危険が予想される場合、みやこ町教育委員会が、臨時休業または登校時間の変更の決定を行います。

その後、学校から「すぐメール」・電話連絡等により、各家庭にお知らせします。本校のホームページにも直ちに掲載します。また、町の「防災行政無線」でもお知らせします。

大雨・洪水の場合

局地的な豪雨が度々発生しており、町全体、あるいは校区全体での一律の対応は困難なため、学校ごと、地域ごとに安全確保を最優先にした対応を行います。

○ 登校について

大雨により、河川の氾濫や冠水、堤防の決壊などにより洪水の恐れのある場合は、登校せずに自宅で待機させてください。同じ校区であっても、道路の冠水などの状況が大きく異なることが予想されます。

○ 登校後の対応について

登校後、大雨により、下校に危険が予想される場合、下校の安全が確保されるまで学校で待機させます。

国からマスク着用のガイドラインの変更がありました。

ニュース等でご存じの通りだと思いますが、マスク着用についてのガイドラインが緩和されました。特に屋外での場面で、2m以上の距離が保たれている場合は、マスクを着用する必要がないと示されています。特にこれから先、暑い季節となりますので、コロナ対策よりもむしろ、マスクをして呼吸をしにくくなることによる「熱中症による体調不良」の方が心配であるとのこと。

ただし、福岡県の日あたりの感染者数も一旦300人台まで減少したものの、ここ数日は、再度増加に転じている状況でもあり、予断は許さない状況です。マスク着用の是非については、個人で考えて行動するということとなります。

学校として「マスクを外さない」という指導をすることはありません。

【屋外】		距離が確保できる	距離が確保できない
会話をする	マスク必要なし	 目安2m以上	マスク着用推奨
会話をほとんど行わない	マスク必要なし	 公園での散歩やランニング、サイクリングなど	マスク必要なし
			徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

【屋内】		距離が確保できる	距離が確保できない
会話をする	マスク着用推奨	 目安2m以上 ※十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可	マスク着用推奨
会話をほとんど行わない	マスク必要なし	 距離を確保して行う 図書館での読書、芸術鑑賞	マスク着用推奨
			通勤ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。